

中 国 か ら の 商 標 権 侵 害 物 品 が 依 然 と し て 最 多

(令和 2 年上半期の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況)

沖縄地区税関は、令和 2 年上半期の偽ブランド品等の知的財産侵害物品の差止状況をまとめましたのでお知らせします。

全体：差止件数・点数ともに減少

- 輸入差止件数は 85 件で、前年同期と比べて 36.6% 減少、差止点数は 306 点で、前年同期と比べて 70.1% 減少しました。

仕出国（地域）別：中国が最大の仕出国

- 仕出国（地域）別の輸入差止件数では、中国が全体の 92.9%（79 件）を占めました。
- 差止点数でも中国が全体の 86.9%（266 点）を占めています。
- 沖縄地区税関が知的財産侵害物品の差止実績の公表を始めた平成 22 年以降、中国が件数、点数ともに最大の仕出国になっています。

知的財産別：偽ブランド品などの商標権侵害物品が件数・点数ともに 9 割超

- 知的財産別では、商標権侵害物品の輸入差止件数が 9 割超（84 件、98.8%）を占めました。
- 差止点数でも商標権侵害物品が 9 割超（297 点、97.1%）を占めています。

品目別：差止件数の上位 3 品目で全体の過半数を占める

- 差止件数が多かったのは衣類、バッグ類、靴類で全体の 72.8%（75 件）を占め、昨年に引き続き、差止件数の 3 大品目となりました。
- 差止点数が最も多かったのは T シャツ等の衣類で 118 点でした。

(注) 令和 2 年上半期とは、令和 2 年 1 月から令和 2 年 6 月を示します

(注) 「輸入差止件数」は、税関が差止めた知的財産侵害物品が含まれていた輸入申告又は郵便物の数です。

「輸入差止点数」は、税関が差止めた知的財産侵害物品の点数です。

例えば、1 件の輸入申告又は郵便物に、20 点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、「1 件 20 点」として計上しています。

○お問い合わせ先

沖縄地区税関 知的財産調査官

TEL : 098-943-7830

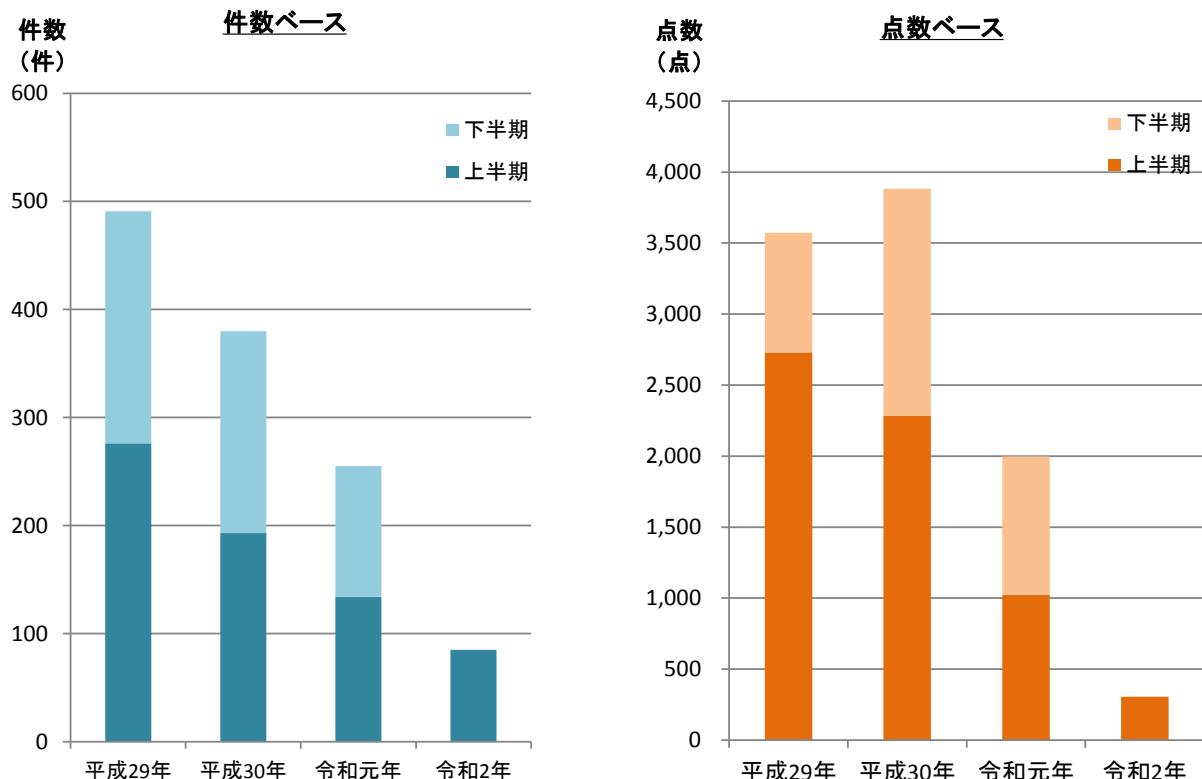
ニセモノは買わない！騙されない！持ち込まない！

令和2年上半期の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況(詳細)

- 輸入差止件数は、85件（前年同期比36.6%減）でした。
- 輸入差止点数は、306点（前年同期比70.1%減）でした。

(注) 「輸入差止件数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の輸入申告及び郵便物の数です。
「輸入差止点数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。例えば、1件の輸入申告において、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、1件20点として計上しています。

知的財産侵害物品の輸入差止実績の推移

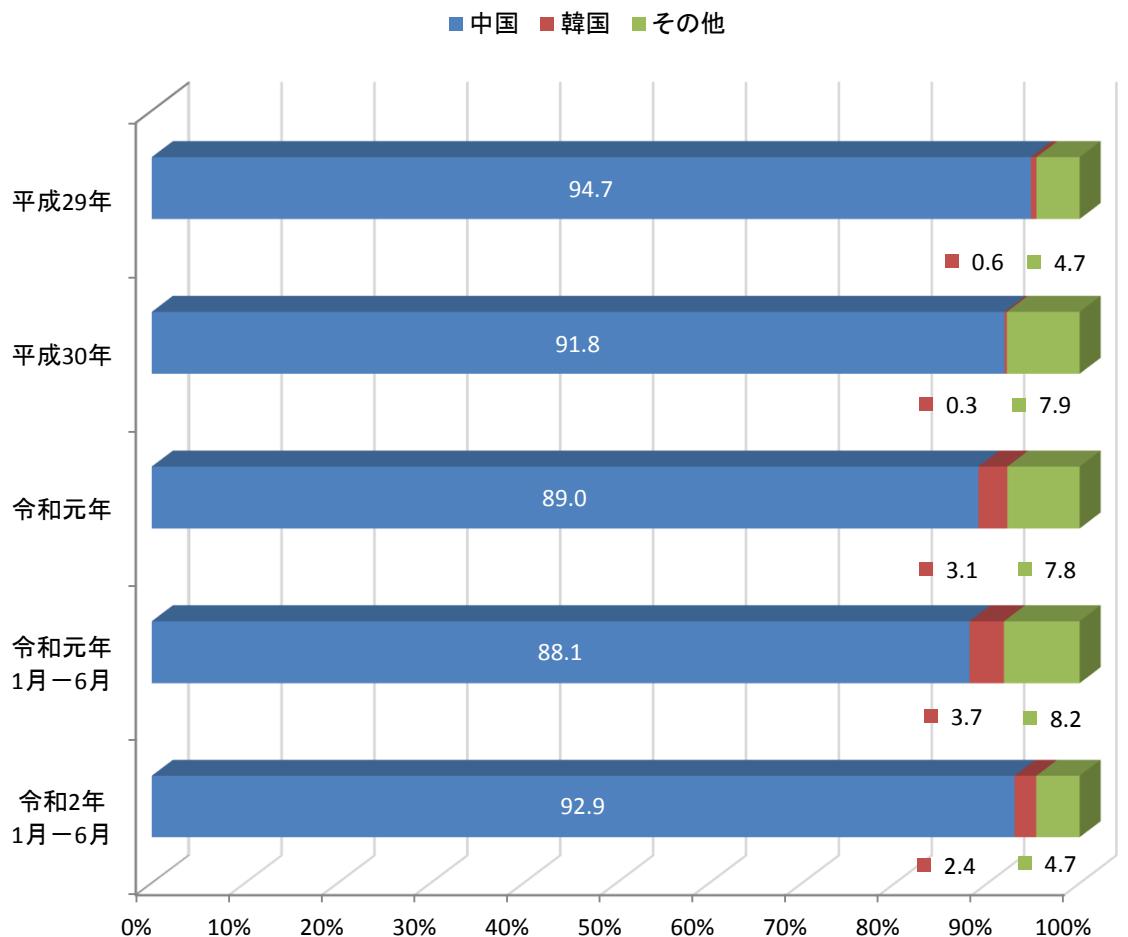


○ 仕出国(地域)別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、中国を仕出しとするものが79件（構成比92.9%、前年同期比33.1%減）で、減少に転じました。次いで韓国が2件（同2.4%、同60.0%減）、フィリピンが2件（同2.4%、同33.3%減）でした。
- 輸入差止点数は、中国を仕出しとするものが266点（構成比86.9%、前年同期比60.8%減）、次いでベトナムが29点（同9.5%、同1.6倍）、フィリピンが8点（同2.6%、同68.0%減）でした。

仕出国別(中国・韓国・その他)輸入差止件数構成比の推移

枠内の数字は構成比(%)

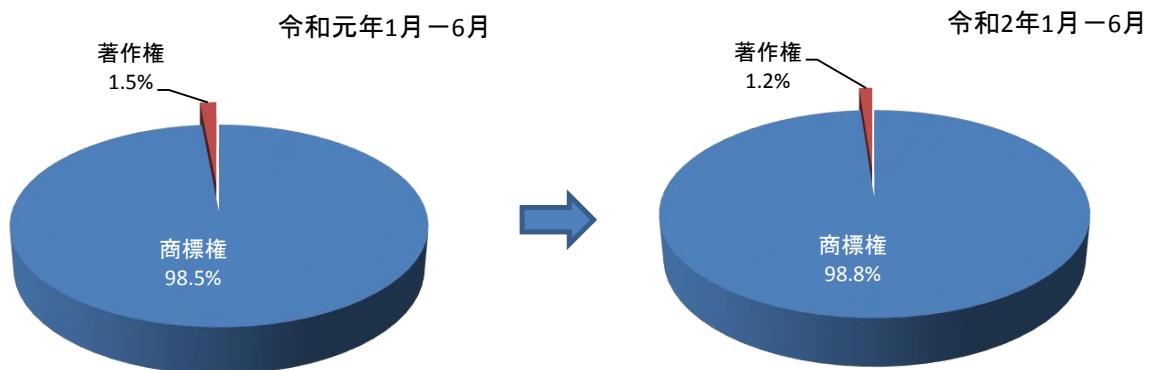


(注)四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

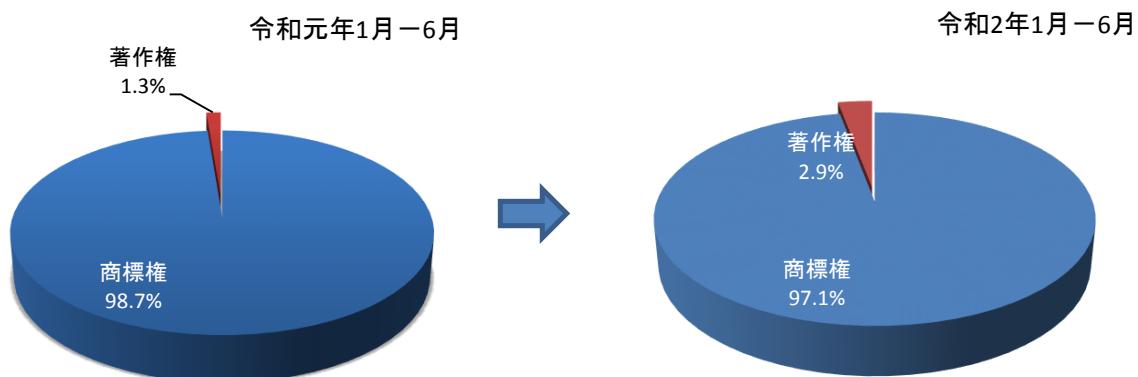
○ 知的財産別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、偽ブランド品などの商標権侵害物品が84件（構成比98.8%、前年同期比36.4%減）で引き続き全体の大半を占めており、次いで偽キャラクターグッズなどの著作権侵害物品が1件（同1.2%、同50.0%減）でした。
- 輸入差止点数についても、商標権侵害物品が297点（構成比97.1%、前年同期比70.6%減）と大多数を占め、著作権侵害物品が9点（同2.9%、同30.8%減）でした。

知的財産別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



知的財産別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)



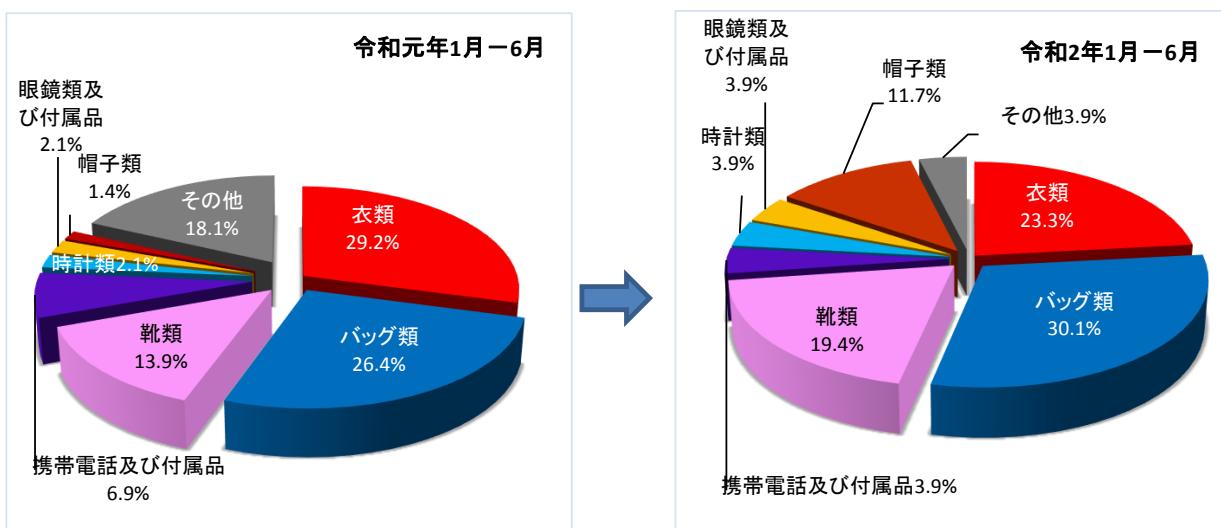
(注)四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

○ 品目別輸入差止実績

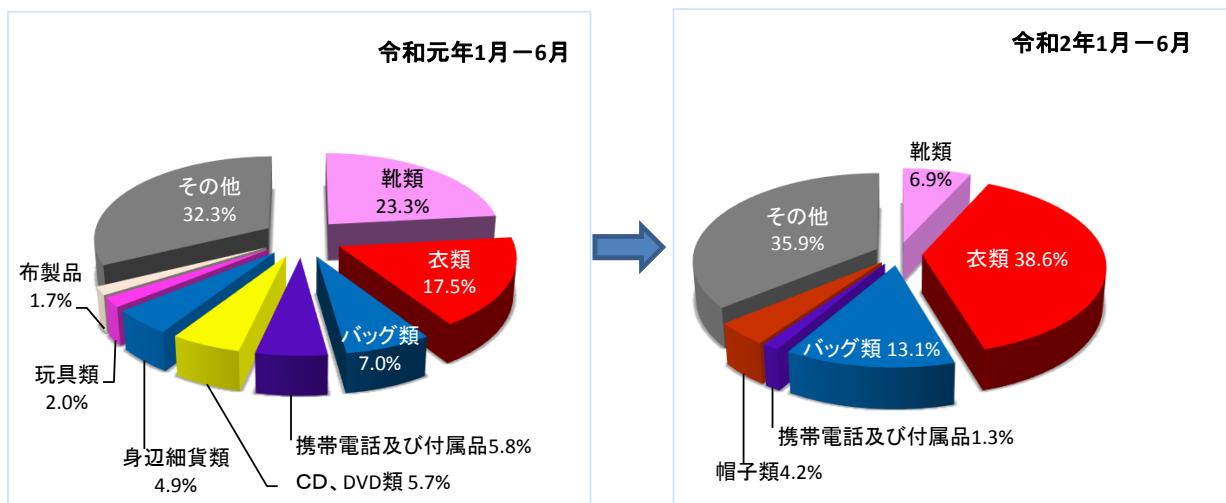
▶ 輸入差止件数は、バッグ類が31件（構成比30.1%、前年同期比18.4%減）と最も多く、次いで衣類が24件（同23.3%、同42.9%減）、靴類が20件（同19.4%、前年と同件数）でした。

▶ 輸入差止点数は、衣類が118点（構成比38.6%、前年同期比34.1%減）と最も多く、次いでバッグ類が40点（同13.1%、同44.4%減）、靴類が21点（同6.9%、91.2%減）でした。

品目別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



品目別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)

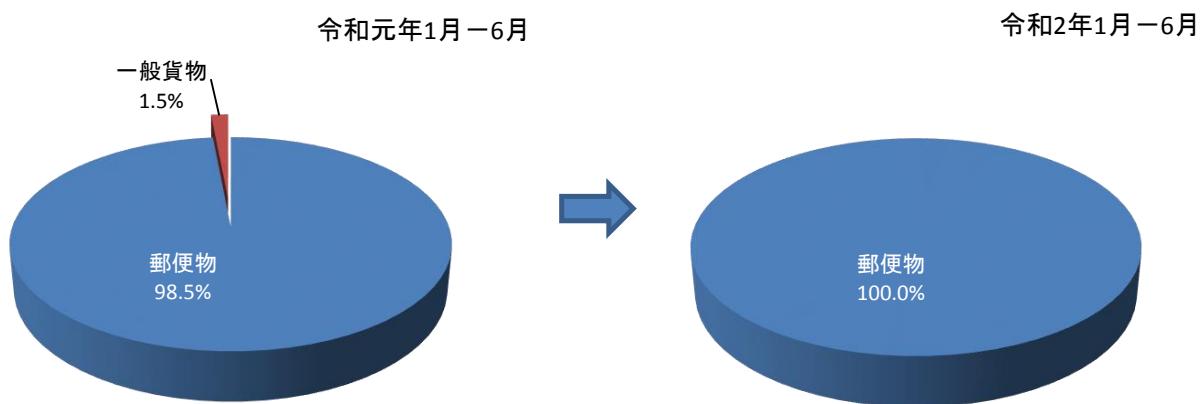


(注)四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

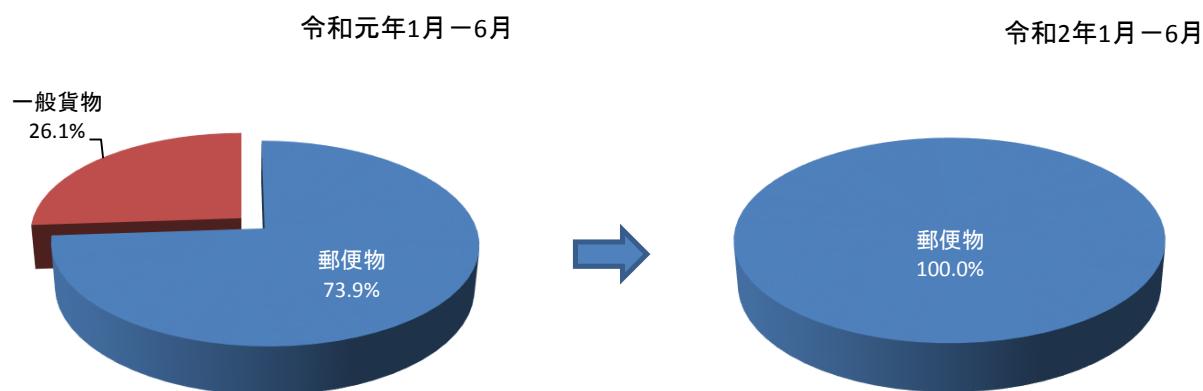
○ 輸送形態別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、郵便物が85件（構成比100%、前年同期比35.6%減）で全体を占めており、一般貨物は0件（同0%、同100%減）でした。
- 輸入差止点数は、郵便物が306点（構成比100%、前年同期比59.5%減）、一般貨物が0点（同0%、同100%減）で、全て郵便物となっています。

輸送形態別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



輸送形態別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)



(注)四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

令和2年上半期の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況(資料)

1. 仕出国(地域)別輸入差止実績(件数)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和元年 1月－6月	令和2年 1月－6月	前年 同期比	構成比
中国	465	349	227	118	79	66.9%	92.9%
韓国	3	1	8	5	2	40.0%	2.4%
フィリピン	0	5	7	3	2	66.7%	2.4%
米国	1	5	4	3	0	0.0%	0.0%
ベトナム	1	5	3	2	1	50.0%	1.2%
インドネシア	0	0	2	2	1	50.0%	1.2%
上記以外の国	21	15	4	1	0	0.0%	0.0%
合 計	491	380	255	134	85	63.4%	100.0%

(注1) 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

2. 仕出国(地域)別輸入差止実績(点数)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和元年 1月－6月	令和2年 1月－6月	前年 同期比	構成比
中国	3,322	2,221	1,473	679	266	39.2%	86.9%
米国	3	33	230	220	0	0.0%	0.0%
韓国	8	57	166	52	2	3.8%	0.7%
インドネシア	0	0	35	35	1	2.9%	0.3%
フィリピン	0	11	36	25	8	32.0%	2.6%
ベトナム	1	20	37	11	29	263.6%	9.5%
上記以外の国	239	1,540	20	1	0	0.0%	0.0%
合 計	3,573	3,882	1,997	1,023	306	29.9%	100.0%

(注1) 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

3. 知的財産別輸入差止実績

上段:件数
下段:点数

	平成29年	平成30年	令和元年	令和元年 1月-6月	令和2年 1月-6月	前年 同期比	構成比
特許権	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
実用新案権	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
意匠権	2	2	0	0	0	-	0.0%
	25	300	0	0	0	-	0.0%
商標権	482	370	248	132	84	63.6%	98.8%
	3,422	2,030	1,605	1,010	297	29.4%	97.1%
著作権	10	14	8	2	1	50.0%	1.2%
	126	1,552	392	13	9	69.2%	2.9%
著作隣接権	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
育成者権	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
不正競争防止法	0	0	0	0	0	-	0.0%
	0	0	0	0	0	-	0.0%
合 計	491	380	255	134	85	63.4%	100.0%
	3,573	3,882	1,997	1,023	306	29.9%	100.0%

(注1)1事案で複数の知的財産侵害に当たる場合、件数についてはそれぞれの知的財産に、点数については表中上位の知的財産のみに計上しています。従って、知的財産ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。なお、構成比は権利ごとの数の合計(のべ数)をもとに算出しています。

(注2)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

4. 輸送形態別輸入差止実績

上段:件数
下段:点数

	平成29年	平成30年	令和元年	令和元年 1月-6月	令和2年 1月-6月	前年 同期比	構成比
郵便物	464	359	252	132	85	64.4%	100.0%
	3,331	2,120	1,720	756	306	40.5%	100.0%
一般貨物	27	21	3	2	0	0.0%	0.0%
	242	1,762	277	267	0	0.0%	0.0%
合 計	491	380	255	134	85	63.4%	100.0%
	3,573	3,882	1,997	1,023	306	29.9%	100.0%

(注)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

5. 品目別輸入差止実績(件数)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和元年 1月－6月	令和2年 1月－6月	前年 同期比	構成比
靴類	171	124	49	20	20	100.0%	23.5%
バッグ類	153	71	69	38	31	81.6%	36.5%
衣類	48	67	70	42	24	57.1%	28.2%
時計類	35	19	10	3	4	133.3%	4.7%
携帯電話及び付属品	31	28	18	10	4	40.0%	4.7%
眼鏡類及び付属品	7	18	6	3	4	133.3%	4.7%
帽子類	10	14	8	2	12	600.0%	14.1%
身辺細貨類	0	10	3	1	0	0.0%	0.0%
自動車付属品	9	4	0	0	0	－	0.0%
布製品	4	7	6	4	0	0.0%	0.0%
上記以外の品目	39	38	38	21	4	19.0%	4.7%
合 計	491	380	255	134	85	63.4%	121%

(注1)1事案で複数の品目を含んだものがある場合、それぞれに計上するため、品目ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。

なお、構成比は品目ごとの件数の合計(のべ件数)をもとに算出しています。

(注2)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

6. 品目別輸入差止実績(点数)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和元年 1月－6月	令和2年 1月－6月	前年 同期比	構成比
衣類	168	479	391	179	118	65.9%	38.6%
キー・ホルダー類	271	221	3	3	0	0.0%	0.0%
バッグ類	264	244	109	72	40	55.6%	13.1%
靴類	294	142	288	238	21	8.8%	6.9%
携帯電話及び付属品	1,250	110	219	59	4	6.8%	1.3%
帽子類	56	54	24	10	13	130.0%	4.2%
布製品	34	55	22	17	0	0.0%	0.0%
自動車付属品	240	31	0	0	0	－	0.0%
身辺細貨類	0	51	52	50	0	0.0%	0.0%
時計類	74	22	10	3	4	133.3%	1.3%
CD、DVD類	42	281	58	58	0	0.0%	0.0%
眼鏡及び付属品	8	18	7	3	4	133.3%	1.3%
上記以外の品目	872	2,174	814	331	102	30.8%	33.3%
合 計	3,573	3,882	1,997	1,023	306	29.9%	100.0%

(注)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

沖縄地区税関で輸入を差止めた侵害物品の例

＜令和2年上半期差止め品目＞

①靴類（商標権）



②衣類（著作権）



③バッグ類（商標権）



③バッグ類（商標権）



④ベルト類（商標権）



⑤携帯電話及び付属品（商標権）



⑥帽子類（商標権）



⑦時計類（商標権）



商標権：商標法に基づき商標登録された文字、図形等の「ロゴマークやブランド名」

著作権：創作されたキャラクターや音楽CD等の「著作物」（著作権法で保護）

意匠権：意匠法に基づき意匠登録された物品の形状、模様等の「デザイン」

特許権：特許法に基づき特許登録された「発明」